

道徳だより

# ひだまり



川北町立中島小学校  
平成29年度  
第4号 9月29日

朝晩の涼しい風の訪れに秋の気配を感じる季節になりました。先日の運動会では、たくさんの応援や励ましをありがとうございました。いろいろな種目にいっしょうけんめいがんばる子ども達のすてきな姿を見ていただけたことと思います。その運動会も終わり、子どもたちは毎日落ち着いて学習にとり組んでいます。

今回のひだまりは、道徳の資料を使った9月22日の家庭読書の感想紹介と、運動会前に行った3年生の道徳授業のようすをお伝えします。お忙しい中、本当に時間を割いていただき、ご協力ありがとうございました！

## <保護者の方の感想>

### ◆ 1年生 ◆ 「お月さまとコロ」

話の最後にはコロくんがあやまる姿は書かれていませんでしたが、「コロくんがあやまってギロくんと仲直りして友達も増えていたらいいと思う」と言っていました。素直になれず、意地を張ったり嫌なことを言ってしまう・・・子どもの時にはよくあることですが、それに気づくこと・気づかせることができるようになってほしいと思います。

### ◆ 2年生 ◆ 「まついせんしゅの手」

松井選手は自分の夢をかなえる為、手にまめがいっぱいできるまで自ら練習した事、自分の道具（グローブ）をととても大切にしていた事、スポーツを習い始めた娘にこういった精神が芽生えて欲しいなあと思いながら話し合いました！スポーツをしている上の子にも読ませました！良い機会となりました。

### ◆ 3年生 ◆ 「ヒキガエルとロバ」

ヒキガエル、ロバ、子どもたち、それぞれの気持ちを話し合うことができました。最後に、この中の誰になりたいか聞くと迷わず「ロバみたいにやさしくなりたい」と答えていました。その気持ちを大事にしていってもらえたらなあと思いました。久しぶりにゆっくり話ができて良かったです。

### ◆ 4年生 ◆ 「心と心のあく手」「6セント半のおつり」

日本円にしてたったの6円足りなくて、本人も気づいてないのに2時間も歩いてとどけに行くなんて、大変なことを当然のようにできること＝お客さんを大事にする思いが伝わりました。その6円でもう来てくれなくなるかもしれないんやぞ、と息子と話し、わずかなお金でも大切であることを話すことができ、今までにない時間を過ごせました。

### ◆ 5年生 ◆ 「ヘレンと共に」

アニーの「教えていく」という長い戦いに心打たれました。たとえ人に悪口を言われてもその先に報いの光があると思うと、私達親も根気強く正しいことを教えていきたいと思わされました。

### ◆ 6年生 ◆ 「その思いを受けついで」

命のこと。今の自分に何ができるのか？人に対する優しさとは？本当のことを伝えない優しさもあること、相手の自分に対する優しさなどについて話すきっかけになりました。自分で読んで聞かせてくれたこと、意見や自分の感じたことを話してくれたことがうれしかったです。

### ◆ 3年生の授業のようす◆ 「いいち、にいっ、いいち、にいっ」 寺田先生

今回のテーマは、「友達と互いに理解し、信頼し、助け合う」でした。

運動会を前にして、二人三脚の練習をする「ちえ」と「あいちゃん」の姿から、お互いのことを思いやって息を合わせることの大切さや、勝ち負けだけではなく励まし合いながらがんばることの大切さについて学びました。



【もうすぐ運動会だね。スローガン知ってる？】

【二人三脚って、むずかしいなあ】

運動会のスローガン『見つけ出せ！なかまの絆と勝利のとびら』の中の「絆（きずな）」という言葉についても、3年生は自分たちなりに話し合いながら、いっしょうけんめい考えていました。この授業で学んだことをもとにして、そのあとの運動会練習や本番で友達と励まし合いながらがんばっている3年生の姿がありました。



校長先生から

第2回目の道徳資料を使った家庭読書の感想をお寄せいただきありがとうございます。いただいた感想の中からは、保護者の皆さんが子どもの優しさ、感じ方をあたたかく見守っていらっしゃるのことが感じられます。ありがとうございました。3年生の授業では、運動会の練習期間に合わせた内容で、道徳で学んだことが日々の生活の中で実践していけるタイムリーな授業でした。運動会では、仲間を大切に助け合う場面が、いくつも見られ微笑ましかったです。

11月10日（金）いしかわ道徳推進事業 研究発表会を開催します。川北町内外からお客様をお迎えし、道徳授業を公開します。発表会では、家庭読書の取組についても紹介する予定です。

